

DigitalCamera倶楽部

JUN 2018
Vol.150

パンフォーカス

前ボケ 後ろボケ

手振れ 被写体ブレ

もう何回もテーマとして取り上げていますが、もう一度レンズの持っている特性と合わせて解説したいと思います。

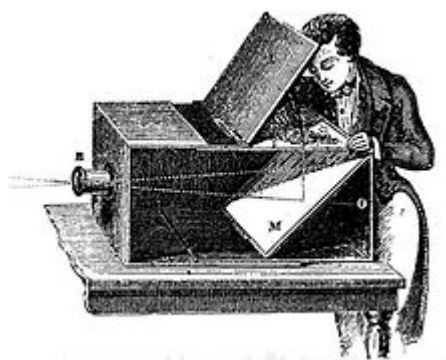
今回は パンフォーカス について考えてみましょう

子どもの頃に朝目が覚めると、壁に庭の景色が薄ぼんやりと映っていた記憶はありませんか。昔の家は殆どが木造で、雨戸も板張りでした、その雨戸の板に小さな節穴が開いていると、暗い部屋の中に外の風景が節穴を通して映るのですね。

今では高気密高断熱住宅で、雨戸もスチール製、中には断熱材を挟んだものまでありますから、こんな現象は見たくても無理ですね。

しかし、この現象を利用したのが カメラ の始まりで、箱の中の位画面に外の風景を映しこんで、最初はその風景を筆記具でなぞって手描きの写真を作っていました。これを カメラ・オブスキュラ と言いました。

カメラ の語源がここにありました



最初は小さな穴(ピンホール=針穴)でしたが、その前にレンズを当ててみると映し出される像がはっきりして来ました。そしてレンズを近づけたり遠ざけたりすると大きく映ったり広い範囲で写ったりすることに、気が付いたのです。

更にこの写った画像を何とかそのまま残したいと考えたのが、フィルムの考案でした。



1826年に、フランスのニエプスがはじめて「写真」を完成させました。ニエプスが使った感光材料は、みなさんの周りの道路に使われているものと同じ「アスファルト」でした。夏の暑い日に屋外で8時間光を当てることでアスファルトを固め、固まらなかった部分を油で洗い流すことで画像を作りました。



やがてもっと短い時間で鮮明な画像を写したいと考えたニエプスは、「銀」が化学変化で黒くなる性質に注目しました。そして同じフランス人のダゲールと協力して研究を続けました。その結果、銀でめっきした銅板にヨウ素を当てることで感光材料とし、撮影後は水銀蒸気で「現像」をする方法を完成させました。

「現像」を行なうことによって光を当てる時間を20～30分へと短くすることができました。この方法をダゲールは「ダゲレオタイプ」と名づけて1839年に発表しました。

この様に先人たちが研究を重ねて、今は生産量が減少していますがフィルムは大切な記録媒体として存在しています。

しかし、デジタルカメラが普及するにつれ、フィルムに相当する部分は撮像素子として高密度、高感度のものが出来て、今やフィルムの性能以上のものとなっています。

従来のフィルムは、撮影の途中で感度を変えようと思うと、フィルムを一度取り出して、別のフィルムを入れなければなりません。

デジタルカメラでは、その場で感度の切り替えが出来ます。

こんな高機能のカメラになっているのですから、皆さんはお持ちのカメラの

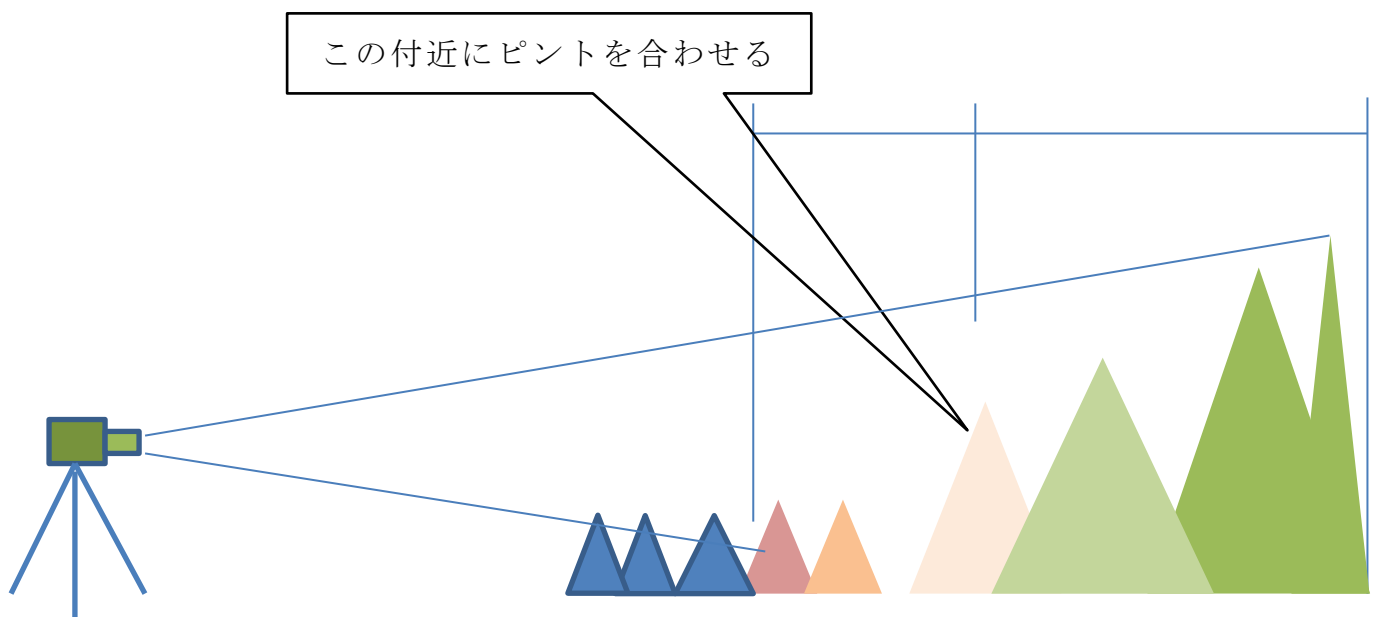
取扱いについて、説明書を繰り返して読んで撮影場所や条件に応じて撮影準備が出来る様にしましょう。

さて、本題に戻りますが、今回のパンフォーカスとは、手前から奥までピントの合ったことを言います。レンズには被写界深度という特性があります。この被写界深度を浅いとか深いと表現して、浅い場合にはピントの合う範囲が狭いことを言い、深い場合はパンフォーカス状態で(深い=ディープ)ディープフォーカスとも言います。

このパンフォーカス状態は、いわゆる『絵葉書 の様だ』と表現されるような写真のことと思って頂ければ良いと思います。

その為には、絞りを絞り込みます。絞りを絞るとシャッター速度は遅くなります。余り遅いと手振れが生じますから、三脚でしっかりと固定します。

ピントを合わせる場合、写る範囲の手前から 1/3 くらいの所にピントを合わせます。カメラのシャッターボタンを押すことによって、カメラが動いてブレが生じる場合もあります。より厳密に撮ろうと思えば、レリーズやタイマーを使うことです。



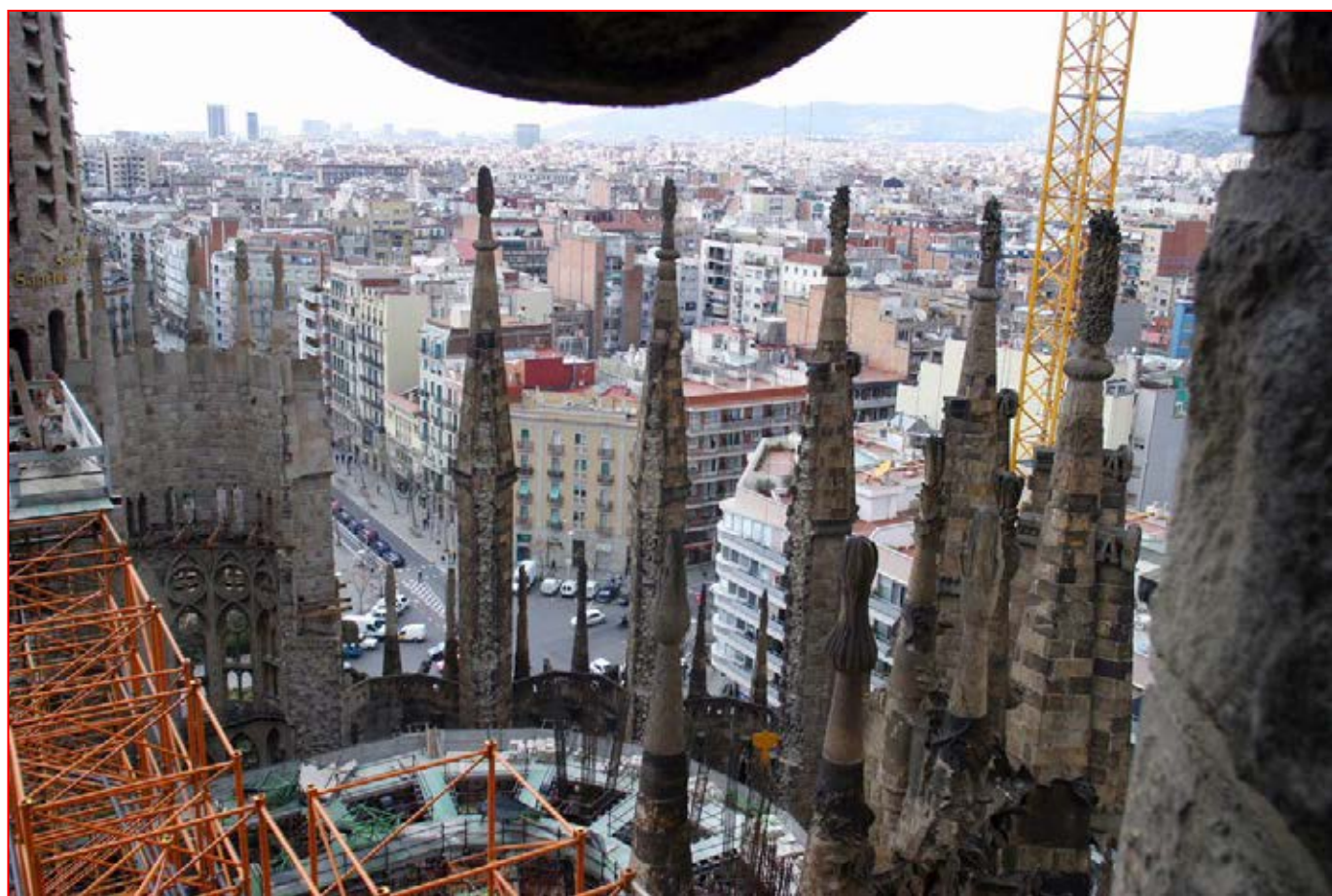
絞りは 8 以上で、絞って行くとファインダー内にシャッター速度が表示されるので、手持ち撮影だったら自分が手振れを生じない自信のある速度の手前で撮影しましょう。望遠レンズを使うほど手振れの発生は多くなります。三脚を使うことが良い写真の近道です。ISO 感度を上げ過ぎると画面が粗くなります。熊谷





工事中のサグラダファミリアに階段を上り窓からの撮影でした。右側は窓のすぐ脇の壁なのでさすがにピントは来ませんでした。これが精いっぱい、2004年なのでカメラも今の様に機能が沢山ありませんでした。

旅行の時は三脚を持たず、苦労しますが、柱や壁にカメラを押し当てて写すこともブレを防ぐ大事な手段です。



金井陽子のページ



長野県 小布施町



長野県 地獄谷野猿公苑

岩永精一のページ



森 恵美子 のページ

若葉の頃

出番待ちの楽器たち

ビオ トピア



五月のバラ

花びらは雨露に濡れる

栗の里

日暮れの江川海岸
遠く工場の灯りに干潮迫る

木更津

江川海岸



谷元 範章 のページ

酒匂川鉄橋を走行するロマンスカー



アオサギ
鮎捕獲

アオサギ
えさ場の争い



雨上がりのスイテキ (セッコクの花)



日本桜草

アッツザクラの花,約(10 ミリ)



野口 強のページ

庭の花達





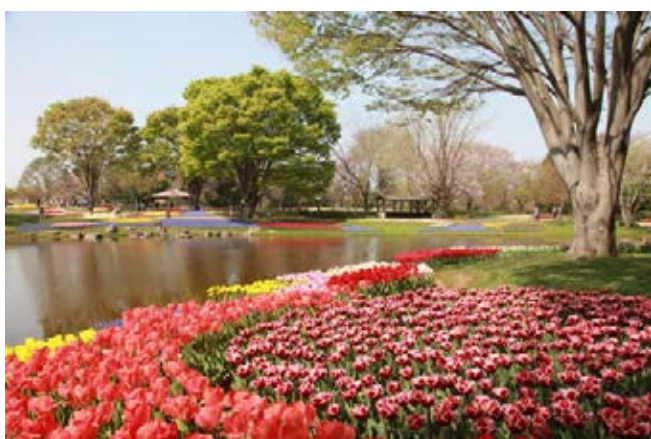
長谷川 進のページ

春らんまん MAR-2018

【町内巡り】



【昭和記念公園の華やかさ】



【ロマンスカーと桜並木（小田急相武台下駅から南へ）】



細川隆雄のページ

横浜港に大型客船がぞくぞくと来日



5月号

4月28日撮影



ダイヤモンド プリンセス号





大きすぎるベーブリッジ
が通れない
MSC スプレنديダ号



NORWEGIAN JEWEL 号
ノルウェーجان ジュエル



武富正義のページ

「豪華客船 3 隻ようこそ横浜へ」



大桟橋にはイギリス船籍ダイヤモンドプリンセス 11.6 万



山下ふ頭にはノルウェー船籍ジャンジュエル 9.4 万トン



大黒ふ頭にはパナマ船籍のスプレんティダ 13.8 万トン



大きすぎてベイブリッ
ジをくぐれない

船首に中国語

前日大栈橋からゴール
デンプリンセス 11 万
トンが出港した



4 月 28 日快晴、9 時 30 分湾内観光船に乗船、ブリッジより豪華
客船を見ることができた。氷川丸が小さくみえる

吉次宣哉 のページ

横浜公園満開のチュリップ





梅崎 桂子のページ



庭の水滴

平成 30 年 5 月 撮影

パンジーやビオラから
今年もたくさんさんの水滴模様を
見させてもらいました



上 田 良 光 のページ

国営ひたち海浜公園

全部青い！ネモフィラの花と青い空藤の花 **青い花のネモフィラの丘**

♪さいた咲いたチューリップの花がならんだ並んだ赤白黄色♪



くまがいそうの開花



瀧 亀久男のページ

ゴールデンウィーク・町内散策

5月2日旭硝子・高田橋周辺を散策しました。
初夏の町内散策は快晴に恵まれ気分爽快でした。



無風快晴・鯉が《めざし》に変身



鯉のぼりの会場 上流相模川の堰



高田橋を望む



会場付近の花のモニュメント



旭硝子前の銀杏並木・芽吹きから新緑まで早いものです



都忘れ・花言葉しばしの慰め

